

「(仮称) 次期桐生市総合計画」基本構想骨子 (案)

1. 将来都市像

桐生市総合計画審議会での協議に基づき設定。

2. まちづくりの基本テーマ (理念)

桐生市総合計画審議会での協議に基づき設定。

【参考】第2回桐生市総合計画審議会 (H30.12.26)

協議事項「“将来都市像”及び“まちづくりの基本テーマ (理念)”の検討について」

○委員よりいただいた意見 (キーワード)

サステイナブル「持続可能」／官民協働／市民が桐生市の魅力を認識／自然との共生
／若い優秀な世代を育て、外に出て、最後は戻ってくる場所に／市の外、世代間、つな
がりと連携／人のつながり、心からのつながり／旧桐生だけでなく、黒保根も／縦割
りじゃない連携の取り組み、横串を刺す必要／行政任せではなく市民自らが行動／な
いものねだりより、あるもの使い／子育てしやすい／未来を創造できる人が集まって、
まちをつくって、また人を呼び込むような循環

3. 人口の将来展望

桐生市人口ビジョンに準拠し、目標人口を設定。また、人口とともに世帯数についても推計し、記載。

4. 財政の見通し

行政改革方針や公共施設等総合管理計画など、今後の行財政運営において考慮すべき中長期的な計画等を踏まえ、財政の見通しを記載。

5. 土地利用の方針

都市計画マスタープランやコンパクトシティ計画 (立地適正化計画)、また新市建設計画など、今後の都市構造の構築において考慮すべき中長期的な計画等を踏まえ、土地利用の方針を記載。

6. 施策の大綱 (施策体系)

- ・市の最上位計画であり、個別の行政分野に関する計画が整合を図るべき計画として、全市的な行政分野について政策方針を示せるような施策体系とする。
- ・わかりやすさ、進捗管理のしやすさ等を考慮した施策体系とする。

現行計画は、章 (7)・節 (34)・項 (76)・施策 (191)・取組 (484) という5つの階層となっており、近年の一般的な総合計画よりも階層が深い (一般には4階層)。